

概要

光通信では今後の通信容量増大に向け、高速で動作する送受信器が求められています。今回光送信器中の光変調器を駆動するための線形差動アンプに着目し、その高速化を狙いました。我々の保有する新規InP DHBTデバイスを採用し、さらに回路構成に工夫をすることで帯域67GHz以上、100Gbaud NRZ波形、56Gbaud PAM4波形を観測し、高速な差動線形アンプを実現しました。

